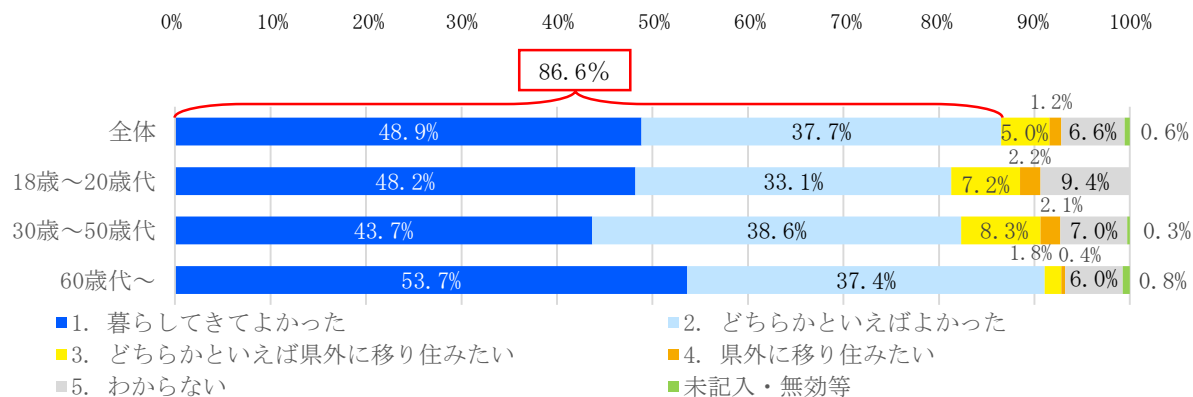


# 福井県長期ビジョンの実現に向けた県民アンケート調査結果概要

**■調査期間** 令和2年10月22日～11月5日  
**■調査対象** 県内に居住する満18歳以上の3,000人(住民基本台帳から年代別に無作為抽出)  
**■回答者数** 1,625人(回収率 54.17%)

## 1 暮らしの満足度 問12,13関係

・「暮らしてきてよかった」「どちらかといえば暮らしてきてよかった」と回答した方の割合は86.6%で、昨年度より4.8ポイント増加した。  
 ・福井の良いところとして、昨年度と同様に、「豊かな自然環境」、「災害や犯罪が少なく安心」、「温かい人間関係を大切にしている」が上位に挙げられた。



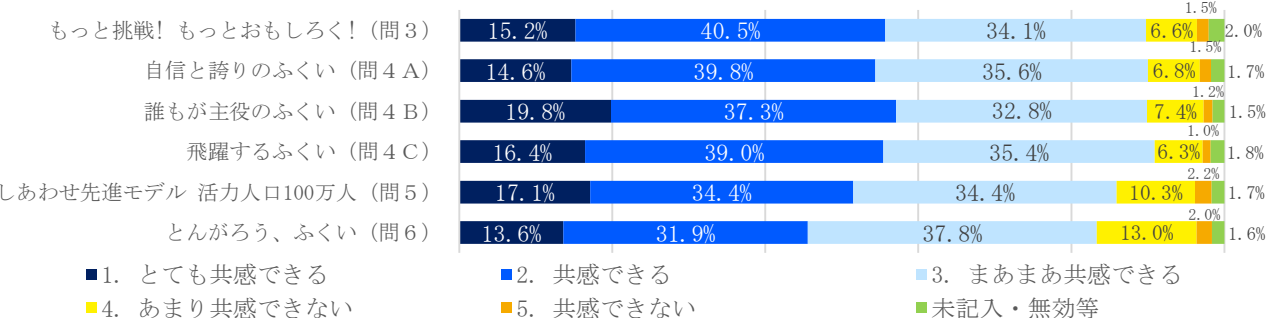
## 2 長期ビジョン

### <長期ビジョンの認知> 問1関係

・長期ビジョンの策定を知っていると答えた方の割合は24.9%であり、年代が上がるにつれて策定を知っている割合は高くなっている。

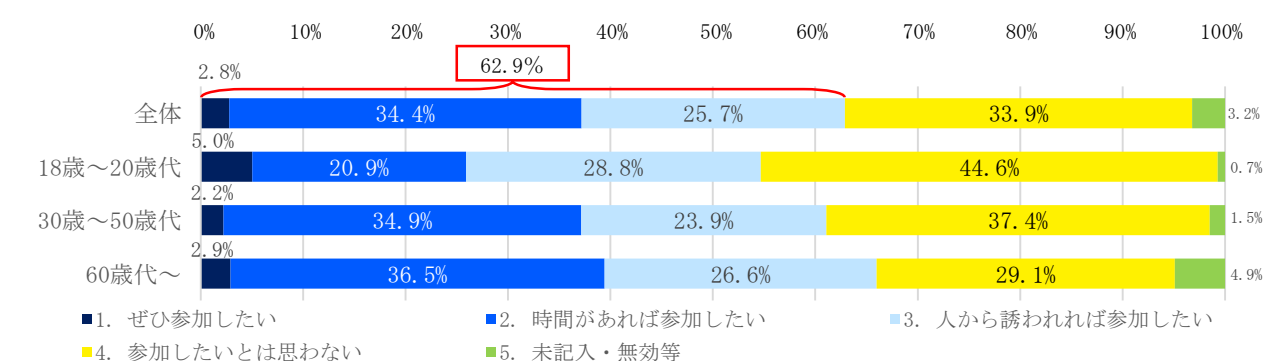
### <長期ビジョンの内容> 問3～6関係

・長期ビジョンの3つの「目指す姿」や「基本目標」などの内容に対し、共感を得ている県民の割合は8割を上回っている。



### <講座・ワークショップ> 問8関係

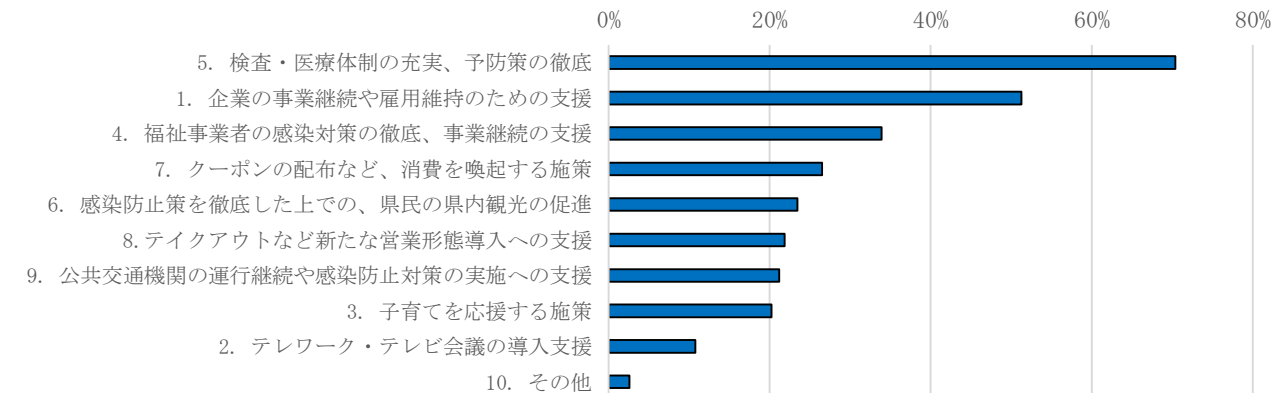
・県職員が長期ビジョンについて説明する「出前講座」や福井の未来を考えるワークショップ「FUKUI未来トーク」に、6割以上の県民が参加したいと考えている。



## 3 新型コロナウイルス感染症に関する対策

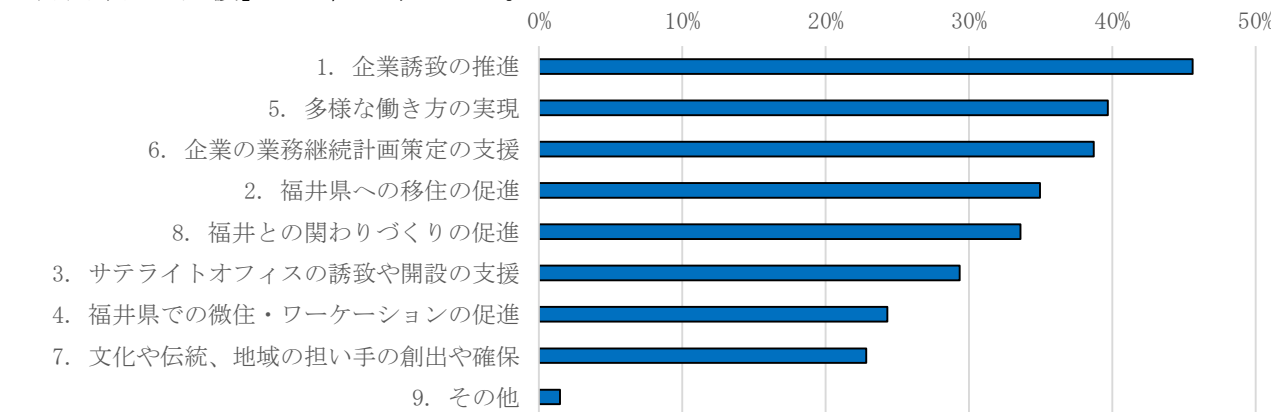
### <ウィズコロナの対策> 問25関係

・新型コロナウイルス感染症に対して必要な対策として、「検査・医療体制の充実、予防策の徹底」、「企業の事業継続や雇用維持のための支援」、「福祉事業者の感染対策の徹底、事業継続の支援」が上位に挙げられた。



### <アフターコロナの対策> 問26関係

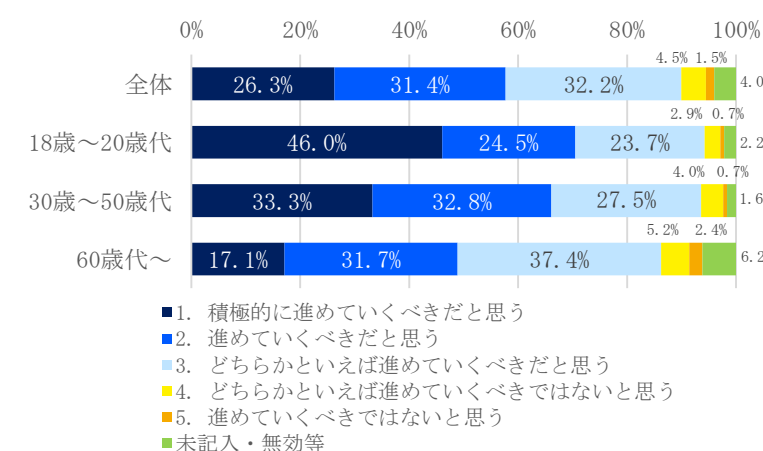
・新型コロナウイルス感染症によって発生した暮らし方や働き方などの変化に対して、今後、力を入れていくべき対策として、「企業誘致の推進」、「多様な働き方の実現」、「企業の業務継続計画策定の支援」が上位に挙げられた。



## 4 DX (デジタル・トランスフォーメーション) の推進 問27,28関係

・およそ9割の県民がデジタル化を進めた方が良く考えている。  
 ・デジタル化していくべき分野として、「医療分野」、「防災分野」、「教育分野」が上位に挙げられ、「通信基盤分野」、「観光分野」が続いた。

### <デジタル化の必要性>



### <推進すべき分野>

